

平成 28 年 2 月 8 日
企画振興部総合政策課

長野県人口定着・確かな暮らし実現総合戦略改定（案）の主な項目について

1 戦略の副題として「信州創生戦略」を追加

2 地域戦略会議で検討した取組を追加

各広域の地域戦略会議で検討した県と市町村等が連携して取り組む広域的施策を追加

- ◆ 市町村や関係団体等との連携による地域資源を活用した広域観光の推進
【佐久地域、諏訪地域、上伊那地域、木曾地域、松本地域、北信地域】
- ◆ 広域単位での官民一体となった移住・定住の促進
【上小地域、諏訪地域、上伊那地域、長野地域】
- ◆ 南佐久郡 6 町村などとの連携による看護師等の共同確保に向けた取組
【佐久地域】
- ◆ 千曲川ワインバレー（東地区）特区構成市町村の連携体制の構築やワインツーリズムコースの開発などワインを活用した観光地づくり
【上小地域】
- ◆ 市町村等と連携したものづくり産業の新規成長分野進出に向けた技術開発・人材育成と地域で生み出された付加価値の高い製品の「SUWAブランド」としての発信
【諏訪地域】
- ◆ 企業、大学、市町村等と連携した統一デザインの活用などによる伊那西部中部広域農道沿道等の景観育成
【上伊那地域】
- ◆ 市町村との連携による地域産業の育成、雇用創出と航空機産業の新たな挑戦に向けた人材育成、技術開発力の強化
【下伊那地域】
- ◆ 松本地域出産・子育て安心ネットワーク協議会を中心とした分娩に従事する医師の負担軽減等の取組による産科医療体制の確保
【松本地域】
- ◆ 定住自立圏等の国制度の要件を満たさない地域の新たな広域連携スキームに対する支援助と現地機関におけるバックアップ体制の整備
【大北地域】

など

3 戦略策定後に進展した取組等を追加

- ◆ ひとり親家庭等の子どもに対する学習支援や進路相談、食事の提供等の家庭機能を補完する居場所づくりの推進
- ◆ 「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」を県内大学とともに推進
- ◆ 地域戦略推進型公共事業として多様な主体による事業と効果的に連携した社会資本整備を行うことによる地域のビジョン実現や課題解決
- ◆ 人材・施設等の集約による行政サービスの質の向上等のための県と中核市による保健所共同設置の検討

など

4 重要業績評価指標（KPI）の一部を変更

指 標 名	変更前		変更後	
母子家庭等就業・自立支援センター登録者の就業率	現状	79.2% (H22～26年度の平均値)	現状	79.2% (H22～26年度の平均値)
	目標	<u>維持・向上</u> (H31年度)	目標	<u>80.0%</u> (H31年度)
観光消費額	出典	<u>観光地利用者統計調査</u> (観光部)	出典	<u>観光入込客統計</u> (観光庁)
	現状	<u>2,974</u> 億円 (H26年)	現状	<u>6,571</u> 億円 (H26年)
	目標	<u>3,300</u> 億円 (H31年)	目標	<u>7,618</u> 億円 (H31年)
延べ宿泊者数	現状	1,790 万人 (H26年)	現状	1,790 万人 (H26年)
	目標	<u>1,970</u> 万人 (H31年)	目標	<u>2,075</u> 万人 (H31年)
外国人延べ宿泊者数	現状	66 万人 (H26年)	現状	66 万人 (H26年)
	目標	<u>132</u> 万人 (H31年)	目標	<u>200</u> 万人 (H31年)
おためし移住件数	現状	—	現状	—
	目標	<u>25</u> 件 (H27～31年度累計)	目標	<u>56</u> 件 (H27～31年度累計)